

# 特記仕様書

## 第1章 適用

本特記仕様書は、「熱海駅周辺地区交通渋滞状況調査業務委託」に適用する。

## 第2章 業務目的

近年、JR熱海駅周辺地区は、若者を中心とした観光客の増加に伴って賑わいが生まれている反面、交通渋滞が慢性化し、地域住民の円滑な移動に支障をきたしている。

本業務は、熱海駅及びその周辺地域の慢性的な渋滞を解消し安全で快適な交通環境をつくることを目的に、車両及び歩行者の動向等を把握して、その原因及び課題を整理するものである。

## 第3章 調査箇所

JR熱海駅周辺エリア（別添位置図のとおり）

## 第4章 業務内容

### 1) 作業計画

受注者は、業務の目的・主旨を把握した上で、設計図書に示す業務内容を確認し、作業計画書を作成するものとする。また、現地確認や必要となる資機材等の準備とともに調査に必要な申請書等を作成する。

### 2) 現地踏査

受注者は、設計図書に示す項目に関して現地踏査を実施し、調査の目的、主旨に合致した調査が可能であるか及び調査時の第三者の安全及び周辺状況への影響を確認する。

### 3) 資料収集・整理

当該地区で過年度に県及び熱海市が実施した当該業務に関連する各種調査（交通量、駐車場利用状況、観光客入込数等）の資料を収集し整理する。

### 4) 交通実態調査（調査機器設置・撤去含む）

平面図に示す10箇所に調査機器（AIカメラ）を設置して以下の調査を行う。

調査日時は、平日1日・休日1日 7:00～19:00

※ 花火大会に実施する場合は終了時間を23:00とする。

- ① 単路部交通量調査  
指示された箇所、調査時間、方向別に自動車、自転車、横断歩行者を観測
- ② 交差点部交通量調査  
指示された箇所、調査時期（調査日・時間）、方向別に自動車、自転車、横断歩行者を観測
- ③ 走行速度調査  
調査地点において短区間の走行速度を方向別に計測
- ④ 交通渋滞調査
  - ・ 滞留長、渋滞長調査  
交通流の待ち行列長を観測
  - ・ 信号現示調査  
信号現示を流入方向別に監督員より指示された時間帯毎に調査
  - ・ 原因調査  
カメラ映像による広範囲の交通挙動を観察し、渋滞原因を検出

5) 調査・既存資料からの課題抽出

上記、3) 過年度資料の収集・整理、4) 交通実態調査により、熱海駅周辺地区の交通渋滞の状況を把握し、その原因及び課題を整理する。

6) 報告書作成

上記の調査結果を基に報告書を取りまとめる。

7) 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、業務完了時の計2回とする。ただし、必要に応じ中間打合せを変更にて追加する。

## 第5章 成果品

本業務の成果品は、次の通りとし、監督員に提出する。

- ① 電子データ
- ② 報告書（A4版）
- ③ その他本業務で作成した資料 一式

## 第6章 その他

本特記仕様書に記載なき事項については、静岡県業務委託共通仕様書（準用）によるものとする。

また、疑義が生じた場合には、発注者と協議し決定するものとする。